

I'm Professional.



ロータス東海の ちいらしっこ通信



2024年2月号

今月のちいらしっこ

行き詰まってしまう時

本田技研工業の創業者、本田宗一郎さん。これは本田さんが28歳の頃、壁にぶち当たった時のエピソードです。

その当時本田さんはピストリングという部品の開発に取り組んでいたのですが、なかなかうまくいきませんでした。

本田さんは部下と工場に泊まり込みで製造を繰り返していたのですが、何度やってもうまくいかなかったのです。

铸件なんて簡単だと思っていたのに、はつきり言っ手詰まりの状態。困った本田さんが取った打開策は次のようなものでした。本田さんは、浜松高等工業学校、現在の静岡大学工学部の教授に相談しました。

内容を聞いた教授は開口一番こう言いました。なぜもっと早く相談に来なかつたんです。シリコンが足りません。さらによく聞くとシリコンだけでなくカーボンも必要だということではありませんか。

本田さんは専門知識がなかったためにどうやっても成功するわけがないところで悪戦苦闘を続けていたのです。仕事などで行き詰まってしまう時、何でも人に頼るのはどうかと思いますが、自分でも色々と試みて、行き詰ってしまった時は、本田さんのように素直に専門家を頼れば、問題解決のショートカットになります。

素人考えで悪戦苦闘してらちがあかなかつた事でも、その道の専門家に相談するとすぐに答えを出してくれることだつてあるのです。

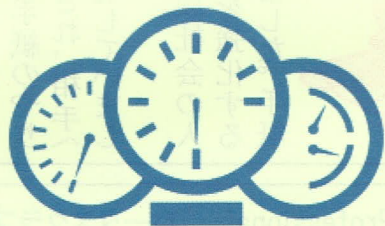
他人にアドバイスをもらうことは決して恥ずかしいことではありません。知っている人に聞く方がどう考えても効率的ですし、スピード重視の現代では他人を頼る。人に任せるといふのは必要な事です。

結果として本田さんはピストリングの開発に成功したのでした。



ロータス昭和クラブ

100kmで警告音



昭和の時代には当たり前だったのに今では見なくなってしまう装備が数多くあります。このコーナーではそんな装備を振り返ってみます。

日本で生産されて国内で使用するクルマには、昭和49年から速度超過警告ブザーが装着されてきました。普通乗用車では車速が約105km/h、軽自動車では約85km/hを超えた際にドライバーに警告するためのものでした。

初期の頃は、メーター裏に装着された小型の鉄琴を鳴らす仕組みになっていて『キンコ』と軽やかな音を発するものがほとんどでした。また、昭和50年代後半頃からは電子音のブザーが鳴る車種も増えましたが、アナログ式のスピードメーター装着車は、ブザーに接続されているケーブルを簡単に外せる車種が多く存在。メーター周りを分解できる人なら簡単に警告音ブザーを解除することも可能でしたが、昭和61年に装備の義務付けが廃止されて終焉を迎えました。

ロータスクラブはCO2削減に取組んでいます



【頭の体操】今月のちいらしっこ ①ふるさとに帰っちゃう花ってなあに? ②王子のプリンにだけかける調味料ってなあに? ③日の出の頃に異臭がする東京の街ってどこ? ④いつもちよっと前に見ている

わかなちゃんの

世界の調味料

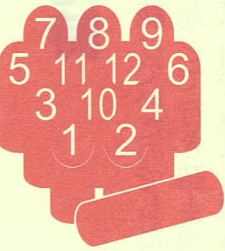
かつおだしは日本の伝統的な調味料で、その歴史は約1300年以上も遡ることが出来ます。奈良時代の日本で、海外から漂着してきた魚を利用するために、魚を干したり燻製にして保存する方法が考案されました。平安時代末期には、魚を干して素材として使うだけでなく、煮出してだしを取る方法が確立されました。また、江戸時代になると、かつおだしは都市部でより需要が高まり、料理の基本として定着したと言われています。この時代には、鰹節を作るための専門家である鰹節師が現れ、鰹節の製造が発展しました。江戸時代後期には、鰹節を主成分としたかつおだしは、多くの家庭で使われるようになりました。明治時代に入ると、鰹節の製造技術が更に発展し、製造量も増加しました。鰹節は、日本各地で作られるようになり、その地域ごとの風味や特色も生まれました。昭和初期には、工業化が進み、かつお節の製造プロセスが機械化されました。これにより、かつお節の生産量が増え、一般家庭でも手軽にかつおだしを利用することができるようになりました。



まりこちゃんの

君も日本代表に!?

モルック
モルックとは、フィンランドのカレリア地方の伝統的な投てき競技であるキツカというゲームをもとに、1996年に開発されたスポーツです。フィンランドでは、サウナとビールを楽しみながらプレーする気軽なスポーツです。とても簡単なルールで老若男女問わず気軽に楽しめます。2020年の競技人口は世界で約10万人、国内で約1万人と推定されています。基本的なルールは、モルックと呼ばれる木の棒を投げて、スキットルと呼ばれる数字が書かれた木の棒を倒して点を取っていくゲームです。イメージとしては、ボーリングのように下投いで木の棒(モルック)を投げて、3〜4m離れた位置に置かれている棒(スキットル)を倒す、というものになります。交互にモルックを投げて50点ちようどを目指すという、シンプルなルールであることが特徴的です。



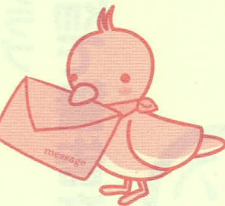
ちかちゃんの

平安時代の暮らし

手紙
平安貴族達の間で流行した手紙文化は、古代日本の重要な文化的要素でした。貴族たちは、互いに手紙を交換し情報を伝えたり、感謝や挨拶を伝えたりするために使用しました。手紙は、美しい和紙に丁寧な筆跡で書かれ、しばしば詩や文学的な表現が盛り込まれました。

貴族の女性はめつたに外に出ることはなく、他人に顔を見せることがタブーとされており、男女の出会いの場がほとんどありませんでした。そのため男女間の交流や恋愛感情の表現に手紙が活用されました。美しい和紙に詩的な言葉で綴られ、愛の告白や思慕の念が繊細に描かれた手紙は相手の心に深い感銘を与え、恋愛関係を深める役割を果たしました。手紙のやり取りを通じて和歌が交換され、相手への思いを美しい言葉で表現していました。

手紙のやり取りは、貴族社会の間関係や文化的な繋がりを強化するための重要な手段となりました。手紙の文化は、貴族たちの教養や美意識を示す重要な要素であり、日本の文学や美術の発展にも影響を与えました。



We are Professional. ロータスクラブ加盟店

(株) 東海自動車

〒036-8061 青森県弘前市神田1-5-4

TEL: 0172-33-7700

FAX: 0172-32-7171

発行人: 福士 幹規

第2・4日曜日・祝日も元気に営業中です!!

「め〜コーヒーまだ飲みまきてね〜人はえぐ来いへ〜」

特典いっぱい「友の会」会員募集中です。

マイカーリースも好評受付中!!

営業時間 8:30~17:30

定休日: 第1・3・5の日曜日はお休み